

放課後デイの児童
玉入れ、綱引きに汗

富山で運動会

県内の放課後デイサービスを利用する児童らによる運動会が28日、富山市の県総合体育センターで開かれ、約100人が玉入れや綱引きなどに汗を流した。

県内の福祉事業所や大学関係者が主催した。発達障害がある子どものために、玉入れでは、けがをしにくく投げやすい靴下を玉の代わりに使った。気に入った競技を何度も楽しめるようとした。半数以上はオンラインで参加し、画面越しに○×クイズや旗揚げゲームなどを楽んだ。